

下野コミュニティエフエム第23回放送番組審議会議事録

| | |
|-------------------------|-------------------|
| 開催日時：2024年4月11日10時00分より | 開催場所：下野市役所第203会議室 |
| 出席委員：川俣・鈴木・松本・本橋 | ：4名 |

※発言については趣旨を変えない範囲で一部を省略・要約し、順不同で記載しています。

委員全5名のうち4名の出席をもって会の成立とし、10時00分に開会した。

※米山委員が昨年度末をもって退任し新たに川俣委員が就任したため同委員の紹介と挨拶、また新年度に伴い委員の互選により松本委員を委員長として選出した。

1. 報告事項

事業者より前回審議会以降の運営報告があった。

・特に大きな動きはないが、金曜の「ムーンライトジャム」を21時から22時開始とした。恐らく県内でこの時間帯に生放送番組を実施しているのは当社だけではないか。

また、パーソナリティの配置換えと新規で4名の採用を行った。この採用に際しては、市の広報誌1月号に求人を載せていただいた。

・3月21日に市内で震度5弱の地震が発生した。発生当時は生放送時間帯ではなかったが、在社の社員で音楽に割り込み緊急放送を行った。

その際に市安全安心・総合政策各課、消防に情報をいただいて放送した。

地震発生が多くなっている所以对応を引き続きしていきたい。

・3月23日に天平の丘公園で市提供特別番組を実施した。市観光協会にご協力をいただき、ステージをお借りしてにぎやかに放送した。

また、同所にて来週の木曜にも実施させていただく。天候も良く、花も丁度満開であり、初の平日の実施とあって週末とは違ったリスナーに見て聴いていただけたと考えている。

・放送設備の点検を市が業者に委託し3月7・8両日に実施した。大きな問題はないが、細かい箇所の劣化が報告されており、様子を見ていくこととした。

・サッカーJリーグ栃木SCの取材を今季も引き続き行っている。選手のインタビューがサポーターに好評いただいている。

(ケーブルビジョン株式会社ラジオ事業部放送局長)

2. 審議事項

■議題①…番組内容について

事前に送付した資料(記録物)を各委員が聴取し、それに対して各委員が意見を述べた。
※2024年3月24日放送「ゆうがお井戸端会議」

事業者：
(番組の説明)

本橋委員：
パーソナリティ2人の掛け合いが素晴らしい。
今回は社会的な話題がテーマだったように感じたが、リスナーからの意見を交えながらトークをしていて、まさに井戸端である。聴いていて疲れない。

鈴木委員：
タイトル通り「井戸端」の雰囲気気楽に聴けて良い。
以前にも指摘したが、2人でのトークは聴きやすい。ただ2人だと変に相手を立てたり逆に貶めたりすることもあるが、この2人はそういうところがない。
テーマに対しても、不登校の方を励ましたり、社会的な問題に対して正論で指摘したり、パーソナリティの主張も出ていて良い。
また、「FMゆうがおのマニア向け」とはどのような意味か。

事業者：
「FMゆうがおのマニア」とは、FMゆうがおを聴くのが非常に好きなリスナーがいて、そのリスナーに向けてFMゆうがおのコアな話題を提供するという意味と思われる。
少数だが、ありがたいことにそのようなリスナーもいる。

川俣委員：
FMは音楽が中心の印象があるが、この番組はトークが中心でAM的な雰囲気があり、面白かった。
FMに抵抗がある人もAM的な要素を増やせば門戸が広がるのではないか。
ラジオはマスコミの中でも尖ることができるメディアで、この番組もパーソナリティに尖る部分があり、そこに刺さるところがあって面白い。

松本委員長：
また聴いてみたいと思わせる番組。面白い中にもテーマが明確にされていて、不適切な発言などもなくきれいにまとめられていてとても楽しい。

■議題②…その他の事項について

- ・災害(地震・火災)発生時の放送内容やその体制について委員より質問と意見があった。

3. その他

- ・次回の開催日時を事務局より提示した。

以上、11時00分に閉会した。